

来て良かった!と思えるものに

明快新聞



個別指導学習塾
平成二十七年十一月五日発行
明快志塾 編集局

去る十月二十四日(土)に今年最後の「中学三年生向け保護者会」を開催しました。基本的に、当教室の保護者会は、一般的な保護者会とは少し異なり、個別の生徒の話も交えたものとなっております。普段の生徒の様子や問題点も含め、過去から現在に至る様々な生徒の具体的な事例を盛り込んだ話をしていきます。

特にこの時期は、学校で行われる三者面談に関する話を中心に、どういったことに注意して面談に臨めば良いのか?といった内容に絞ってお伝えした上で、これまでにあった様々な例を挙げて話をしました。中でも、成績があまり芳しくない生徒に関して、三者面談の中で、急に担任の先生から、「この学校は、今ならこの成績で行けるから、どうするかを決めて下さい」というようなことを言われることがあります。その場合、まずはその学校に出かけることが大切です。それができない状況ならば、断っても良いという話を

しました。要するに、実際にその学校へ足を運ばずに、学校を選んではいけません。ということなのです。

そして、保護者会の後には、個別にお話が出るようにした上で、出来るだけ「来て良かった!」と思っただけで済ませたいという気持ちでいます。

塾の方向性

生徒たちの中には、「宿題はやってくるけれど、結果が伴わない」とか「授業では良く出来ているのに、テストでは点が伴わない」というようなタイプの生徒がいます。そういう生徒は、例えていうならば、「逆上がりが出来ないように練習すること」と「逆上りの練習が繋がっていない」というようなところがあるのではないかと思います。つまり、逆上りの練習はしっかりとやっているのに、逆上がりが出来ないようにならないのです。

当塾では、そういう部分を繋げていく指導も重んじているのです。例えば、

塾の方向性

宿題をきちんとして来ていても、その生徒にとって+αを産むようなやり方ではないか?という視点でそのチェックをしています。ただやって来ただけでは、それまでと同じ失敗を繰り返して自分も知れませんか?自分が何のためにやっているのか?何に注意しなければならぬのか?という部分をよく考えながら取り組む姿勢を作ることが大切だと考えています。

保護者が思う子供の将来というのは、究極までいくと「その子が自立した生活が出来るようになること」ではないかと思えます。社会に出たときに、そういう考え方が出来ていけば、その自立の一助になるのではないかと考えています。



このところ、元生徒が教室に来ることが重なっている。一つのパターンは、もう大学やそれ以上になつて、挨拶がてら来るパターン。もう一つのパターンは、高校に通っていたが、自分に合わないというところで、他の学校に行きたいとあって相談に来るパターン。前者の場合には、結果的に良い選択をしていることが多い。逆に、後者の場合には、自分の弱い部分に負けて、妥協した選択をしてしまっている場合が多い。要は、力を尽くしたのか、途中で諦めたのかというように違いだと思ふ。そういう部分からも、今回保護者会のテーマとしても話した内容なのだが、やはり、行って良かった学校と思える進路先というものを提案出来るに越したことはないと感じる。

編集者の独り言

このところ、元生徒が教室に来ることが重なっている。一つのパターンは、もう大学やそれ以上になつて、挨拶がてら来るパターン。もう一つのパターンは、高校に通っていたが、自分に合わないというところで、他の学校に行きたいとあって相談に来るパターン。前者の場合には、結果的に良い選択をしていることが多い。逆に、後者の場合には、自分の弱い部分に負けて、妥協した選択をしてしまっている場合が多い。要は、力を尽くしたのか、途中で諦めたのかというように違いだと思ふ。そういう部分からも、今回保護者会のテーマとしても話した内容なのだが、やはり、行って良かった学校と思える進路先というものを提案出来るに越したことはないと感じる。

これって常識??

(問)「煮詰まる」って、この使い方合っている? 生徒たちでこれ以上話しても、話が煮詰まってしまうので、大人の我々が協力してあげよう。

ちょっと寄り道

飲みに行くときには、大抵カウンターに座る。それは、1人で行くというのがあるのだが、そのお店の人と話をするのが好きなのだ。つい最近も、とある焼き鳥屋さんで、オーストラリア出身の夫婦と仲良くなった。彼らは西荻窪に住んでいて、そのお

店の焼き鳥が、その周辺で一番美味しいから、焼き鳥を食べに来るならここ!と決めているのだとか(笑)。話をしてみると、奥さんの方は、日本酒が大好きだということだったので、その近くにある日本酒を取りそろえているお店を紹介しつつ、その日はオーストラリアや日本についての様々な話が出来た。

色々なお店に行くのも、「自分の世界の開拓」というようなものだが、同じお店の中で、新しい人との出会いを求めるのも、ある意味「自分の世界の開拓」ではないかと思う。



高円寺でおしゃれなデコTシャツ作ってみませんか?

CHARGE

Tシャツ・タオル・バック...etc CHARGEで様々なものにオリジナルのデザインを*入れられます!

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4丁目21-2 スノーポート山崎1F 電話 & FAX: 03-6794-8229 http://www.fujigra.com

一人でも気軽に入れる、ごんまりとしたアツとホームな居酒屋

しんか 輔

オススメ、生姜串揚げ!是非ご堪能下さい!

ご予約お待ちしております! TEL: 03-5373-2573

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北2-11-2 1F 営業時間: 18時~26時 定休日: 毎週火曜日

弁護士法人 Next

Next to You

市民・企業の経営者に寄り添う弁護士でありたい ~ 明日に向かう、未来に向かう、そしてそばにいる ~

どうぞお気軽にご相談ください。 弁護士法人 Next

■住所 東京OFFICE 〒150-0011 東京都渋谷区東1-10-11 TEL: 03-3498-1616 FAX: 03-3498-3535 http://next-law.or.jp/